



**ダイキン工業株式会社**

2021年3月期第3四半期決算説明会

2021年2月9日

## イベント概要

---

|          |   |
|----------|---|
| [企業名]    | ダイキン工業株式会社  |
| [企業 ID]  | 6367  |
| [イベント言語] | JPN   |
| [イベント種類] | 決算説明会   |
| [イベント名]  | 2021 年 3 月期第 3 四半期決算説明会   |
| [決算期]    | 2021 年 3 月期第 3 四半期  |
| [日程]     | 2021 年 2 月 9 日  |
| [ページ数]   | 19  |
| [時間]     | 16:30 – 16:47<br>(合計：17 分、登壇：17 分)  |
| [開催場所]   | 電話会議およびインターネット配信  |
| [会場面積]   |   |
| [出席人数]   |   |
| [登壇者]    | 2 名<br>執行役員 コーポレートコミュニケーション担当<br>宮住 光太 (以下、宮住)<br>コーポレートコミュニケーション室 経営 IR グループ長<br>的場 一裕 |

---

### サポート

|         |              |         |                          |
|---------|--------------|---------|--------------------------|
| 日本      | 03-4405-3160 | 米国      | 1-800-674-8375           |
| フリーダイヤル | 0120-966-744 | メールアドレス | support@scriptsasias.com |

## 登壇

司会：ただ今より、ダイキン工業株式会社、2021年3月期第3四半期決算説明会を始めさせていただきます。

本日の出席者は、執行役員 コーポレートコミュニケーション担当の宮住光太、コーポレートコミュニケーション室 経営 IR グループ長の的場一裕でございます。

執行役員の宮住より、決算の概要について約15分間ご説明した後、質疑応答を行います。終了時刻は17時半を予定しております。

説明資料は、本日メールで配信しておりますとおり、当社のホームページ、株主・投資家情報に掲載しておりますので、お手元にご用意いただきますようお願いいたします。

それでは、説明を開始いたします。

### ■ 決算概要

欧州でのロックダウンやアジアでの行動制限の延長など、新型コロナウイルスの影響が続くなか、空調事業で、需要が堅調な住宅用やコロナ禍で関心が高まる換気・空気清浄商品の販売を拡大。化学事業では、自動車市場の需要減速の影響を受けたが、タブレット向けや医療用防護服向けの販売を強化。需要の変化に柔軟に対応できるSCMの構築、販売力・営業力の強化、新商品の投入などにより、第3四半期(10-12月)は増収増益を達成、過去最高の売上高・営業利益となった。

| (億円)                          | 1-3Q実績           |                  |      | <参考>           |      |
|-------------------------------|------------------|------------------|------|----------------|------|
|                               | 2019年度           | 2020年度           | 前年度比 | 3Q実績           | 前年度比 |
| 売上高                           | 19,514           | 18,417           | 94%  | 6,125          | 103% |
| 営業利益<br>(利益率)                 | 2,191<br>(11.2%) | 1,945<br>(10.6%) | 89%  | 629<br>(10.3%) | 124% |
| 経常利益<br>(利益率)                 | 2,240<br>(11.5%) | 1,958<br>(10.6%) | 87%  | 640<br>(10.4%) | 118% |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益<br>(利益率) | 1,480<br>(7.6%)  | 1,287<br>(7.0%)  | 87%  | 441<br>(7.2%)  | 150% |

USドル/円 ¥109      ¥106  
ユーロ/円 ¥121      ¥122  
中国元/円 ¥15.6      ¥15.4

為替影響 (対前年度)  
売上高 ▲290億円  
営業利益 ▲65億円

2

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

**宮住：**宮住でございます。本日はお忙しい中、電話会議にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。第3四半期決算の概要につきまして、資料に沿って説明をさせていただきます。

2ページをご覧ください。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大という厳しい事業環境を踏まえ、守りと攻めの施策、体質強化・体質改革を推進するとともに、6つの緊急プロジェクトを立ち上げ、施策の徹底実行に努めてまいりました。

欧州でのロックダウンやアジアでの行動制限の延長など、感染症拡大の影響が続く中、需要の変化に柔軟に対応できるSCMの構築、販売力・営業力の強化、新商品の投入などにより、第3四半期の3カ月では増収増益を達成し、過去最高の売上高・営業利益となりました。

為替の実績は、ドル106円、ユーロ122円、中国元15.4円、対前年の為替影響は、売上高で290億円、営業利益で65億円のマイナスとなりました。

## ■ 事業セグメント別実績

| (億円)       |               | 1-3Q実績           |                         |      |
|------------|---------------|------------------|-------------------------|------|
|            |               | 2019年度           | 2020年度                  | 前年度比 |
| <b>全社</b>  | 売上高           | 19,514           | <b>18,417</b>           | 94%  |
|            | 営業利益<br>(利益率) | 2,191<br>(11.2%) | <b>1,945</b><br>(10.6%) | 89%  |
| <b>空調</b>  | 売上高           | 17,766           | <b>16,911</b>           | 95%  |
|            | 営業利益<br>(利益率) | 1,978<br>(11.1%) | <b>1,837</b><br>(10.9%) | 93%  |
| <b>化学</b>  | 売上高           | 1,326            | <b>1,166</b>            | 88%  |
|            | 営業利益<br>(利益率) | 177<br>(13.3%)   | <b>90</b><br>(7.7%)     | 51%  |
| <b>その他</b> | 売上高           | 422              | <b>340</b>              | 81%  |
|            | 営業利益<br>(利益率) | 36<br>(8.6%)     | <b>17</b><br>(5.1%)     | 48%  |

3

3ページをご覧ください。事業セグメント別の実績です。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



3

空調事業は、新型コロナの影響で巣ごもり需要が拡大したこと、換気・空気清浄への関心が高まったことから、住宅用で想定を上回る需要となり、当社も日本・欧州・中国を中心に販売確保に努めました。一方、業務用では、景気悪化による設備投資減少の影響を大きく受けました。

化学事業は、自動車市場の需要減速の影響を受けましたが、テレワークの普及によるタブレット向けの需要や、医療防護服向けの撥剤の需要を捉え、販売確保に努めました。

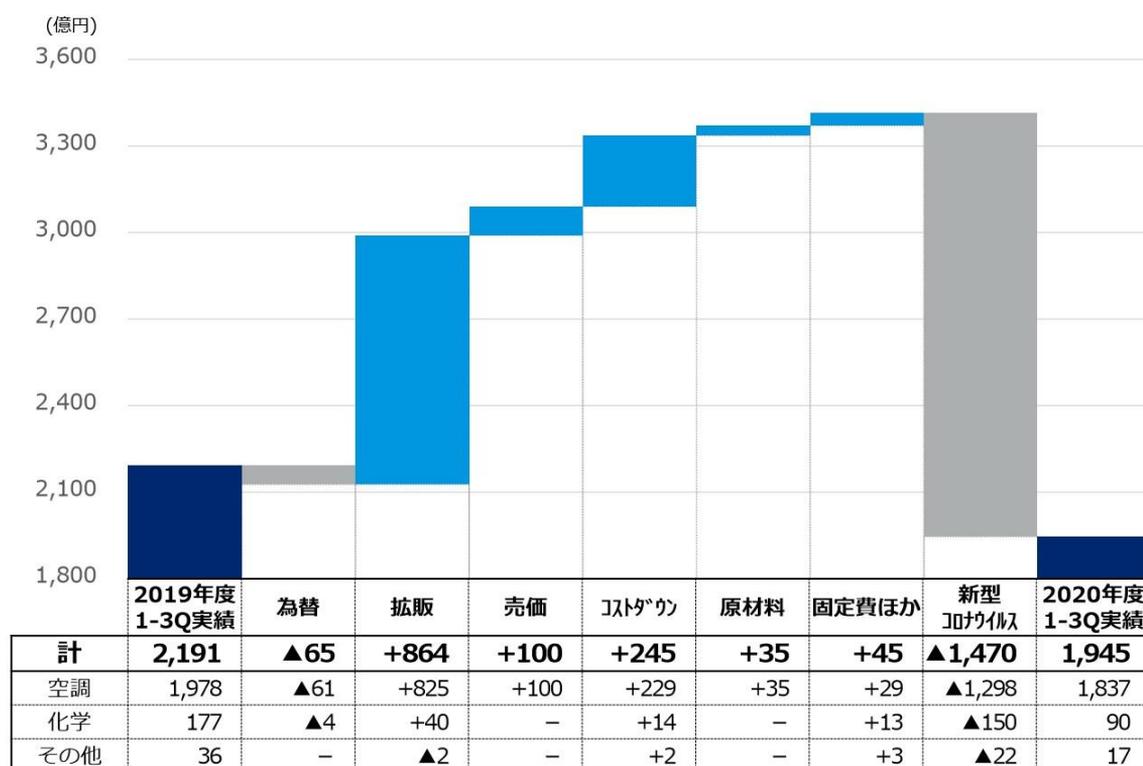
その他事業は、油機事業で産業機械向けの需要が落ち込みました。

為替影響額については、空調事業で売上高 281 億円、営業利益 61 億円のマイナスとなりました。

化学事業では、売上高 9 億円、営業利益 4 億円のマイナスとなりました。

各事業の状況、空調事業の地域別の状況につきましては、後ほどご説明いたします。

## ■ 営業利益増減分析-実績の対前年度比



4

4 ページをご覧ください。第3四半期累計の営業利益の対前年増減分析です。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

為替で 65 億円、新型コロナで 1,470 億円のマイナス影響に対して、拡販で 864 億円、売価で 100 億円、コストダウンで 245 億円、原材料で 35 億円、固定費などの抑制で 45 億円のプラスとなりました。

セグメント別の内訳については、記載のとおりです。

## ■ 全社業績計画

- ✓ 第3四半期は、新型コロナウイルスの影響を受けるなか、「攻め」と「挑戦」の姿勢であらゆる施策を成果創出に繋げ、想定を上回る業績を達成。第3四半期の実績を踏まえて年間の営業利益計画を2,320億円に上方修正。
- ✓ 依然として感染症の収束時期は不透明で、業務用空調を中心に厳しい状況が続くが、住宅用空調のシェア拡大、換気・空気清浄商品の拡販、サービス事業の強化などに努める。
- ✓ 将来の成長に向けた先行投資も積極的に実行し、2021年度（次期戦略経営計画の初年度）の業績拡大に繋げる。

| (億円)                                  | 2020年度<br>(前回公表) | 2020年度           |      |                 |      |
|---------------------------------------|------------------|------------------|------|-----------------|------|
|                                       | 年間計画             | 1-3Q実績           | 前年度比 | 年間計画            | 前年度比 |
| <b>売上高</b>                            | 24,250           | 18,417           | 94%  | 24,600          | 96%  |
| <b>営業利益</b><br>(利益率)                  | 2,100<br>(8.7%)  | 1,945<br>(10.6%) | 89%  | 2,320<br>(9.4%) | 87%  |
| <b>経常利益</b><br>(利益率)                  | 2,100<br>(8.7%)  | 1,958<br>(10.6%) | 87%  | 2,320<br>(9.4%) | 86%  |
| <b>親会社株主に帰属する<br/>四半期純利益</b><br>(利益率) | 1,400<br>(5.8%)  | 1,287<br>(7.0%)  | 87%  | 1,500<br>(6.1%) | 88%  |

USD/円

ユーロ/円

中国元/円

¥107

¥121

¥15.2

¥106

¥122

¥15.4

¥106

¥123

¥15.5

為替影響 (対前年度)

売上高 ▲360億円

営業利益 ▲95億円

5

5 ページをご覧ください。

想定を上回る着地となった第3四半期決算を踏まえ、年間の営業利益計画を2,320億円といたします。

感染症の再拡大による影響もあり、業務用空調を中心に厳しい状況が続いているため、第4四半期の計画については、前回の11月公表から前提を大きく変えておりませんが、住宅用空調のシェア拡大、換気・空気清浄商品の拡販、サービス事業の強化など、各地域・各事業において施策の成果を最大化することで、第3四半期の勢いを維持できるよう努めてまいります。

## サポート

日本

03-4405-3160

米国

1-800-674-8375

フリーダイヤル

0120-966-744

メールアドレス

support@scriptsasias.com



また、換気・空気清浄商品の販促活動や商品開発、SCM の構築、デジタル化の推進など、将来の成長に向けた先行投資を積極的に実施し、次期戦略経営計画の初年度となる 2021 年度の業績拡大につなげてまいります。

なお、期末の配当予想については、前回公表から変更はありません。通期業績を踏まえ、改めて検討いたします。

## ■ 事業セグメント別業績計画

| (億円) |               | 2020年度<br>(前回公表) | 2020年度           |      |                 |      |
|------|---------------|------------------|------------------|------|-----------------|------|
|      |               | 年間計画             | 1-3Q実績           | 前年度比 | 年間計画            | 前年度比 |
| 全社   | 売上高           | 24,250           | 18,417           | 94%  | 24,600          | 96%  |
|      | 営業利益<br>(利益率) | 2,100<br>(8.7%)  | 1,945<br>(10.6%) | 89%  | 2,320<br>(9.4%) | 87%  |
| 空調   | 売上高           | 22,150           | 16,911           | 95%  | 22,460          | 97%  |
|      | 営業利益<br>(利益率) | 1,975<br>(8.9%)  | 1,837<br>(10.9%) | 93%  | 2,175<br>(9.7%) | 92%  |
| 化学   | 売上高           | 1,600            | 1,166            | 88%  | 1,615           | 90%  |
|      | 営業利益<br>(利益率) | 100<br>(6.3%)    | 90<br>(7.7%)     | 51%  | 110<br>(6.8%)   | 46%  |
| その他  | 売上高           | 500              | 340              | 81%  | 525             | 86%  |
|      | 営業利益<br>(利益率) | 25<br>(5.0%)     | 17<br>(5.1%)     | 48%  | 35<br>(6.7%)    | 63%  |

6

6 ページをご覧ください。セグメント別の業績見通しです。

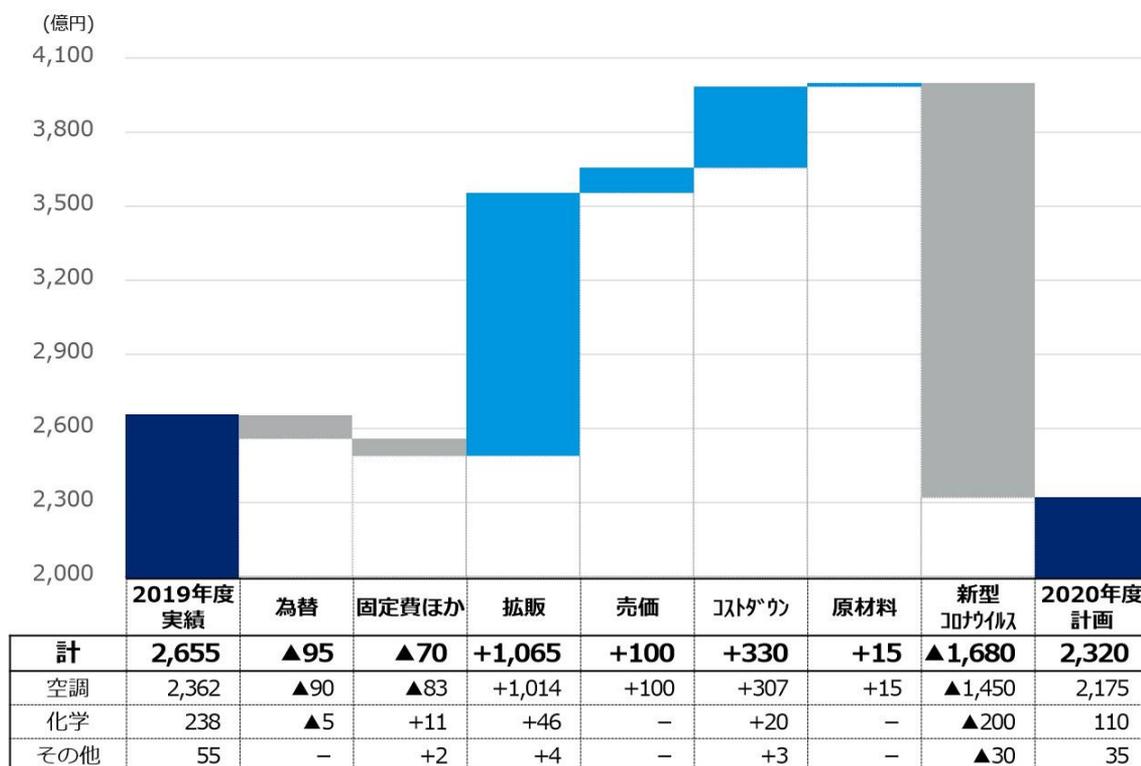
空調事業は、売上高は前回公表から 310 億円増額、営業利益は 200 億円増額。化学事業は、売上高は前回公表から 15 億円増額、営業利益は 10 億円増額。その他事業は、売上高は前回公表から 25 億円増額、営業利益は 10 億円増額しております。

為替影響額については、空調事業で売上高 348 億円、営業利益 90 億円のマイナス。化学事業で売上高 12 億円、営業利益 5 億円のマイナスと見ております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## ■ 営業利益増減分析-年間計画の対前年度比



7

7 ページをご覧ください。年間計画の営業利益の対前年増減分析です。

為替で 95 億円、固定費増で 70 億円、新型コロナで 1,680 億円のマイナス影響に対して、拡販効果で 1,065 億円、売価で 100 億円、コストダウンで 330 億円、原材料で 15 億円のプラスを計画しております。

セグメント別の内訳については、記載のとおりです。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## ■ 地域別売上高の推移-空調事業

※冷凍・冷蔵機事業、フィルタ事業含む

※パーセンテージは前年度比

| (億円)   | 2016年度1-3Q |        | 2017年度1-3Q |        | 2018年度1-3Q |        | 2019年度1-3Q |        | 2020年度1-3Q |        | 2020年度計画 |        | 2020年度計画<br>(前回公表) |        |
|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|--------|----------|--------|--------------------|--------|
|        | 比率         | 売上高    | 比率       | 売上高    | 比率                 | 売上高    |
| 日本     | 105%       | 3,227  | 105%       | 3,402  | 107%       | 3,641  | 104%       | 3,797  | 98%        | 3,712  | 99%      | 4,900  | 98%                | 4,850  |
| ヨーロッパ  | 96%        | 1,812  | 118%       | 2,145  | 112%       | 2,399  | 116%       | 2,789  | 99%        | 2,766  | 100%     | 3,800  | 100%               | 3,800  |
| 中国     | 92%        | 2,484  | 115%       | 2,863  | 102%       | 2,929  | 97%        | 2,834  | 97%        | 2,751  | 106%     | 3,260  | 101%               | 3,100  |
| 米州     | 100%       | 3,805  | 114%       | 4,325  | 112%       | 4,863  | 108%       | 5,242  | 95%        | 4,994  | 96%      | 6,780  | 96%                | 6,750  |
| アジア    | 97%        | 1,691  | 109%       | 1,845  | 110%       | 2,033  | 107%       | 2,173  | 81%        | 1,751  | 83%      | 2,450  | 83%                | 2,450  |
| オセアニア  | 106%       | 376    | 146%       | 549    | 105%       | 579    | 93%        | 537    | 107%       | 576    | 103%     | 760    | 94%                | 690    |
| 中近東    | 94%        | 334    | 117%       | 389    | 93%        | 362    | 93%        | 336    | 91%        | 305    | 92%      | 440    | 92%                | 440    |
| アフリカ   | 69%        | 56     | 100%       | 56     | 115%       | 65     | 88%        | 57     | 96%        | 55     | 84%      | 70     | 84%                | 70     |
| 計      | 99%        | 13,784 | 113%       | 15,573 | 108%       | 16,872 | 105%       | 17,766 | 95%        | 16,911 | 97%      | 22,460 | 96%                | 22,150 |
| 海外売上高比 | 77%        |        | 78%        |        | 78%        |        | 79%        |        | 78%        |        | 78%      |        | 78%                |        |
| USD/円  | ¥107       |        | ¥112       |        | ¥111       |        | ¥109       |        | ¥106       |        | ¥106     |        | ¥107               |        |
| ユーロ/円  | ¥118       |        | ¥129       |        | ¥129       |        | ¥121       |        | ¥122       |        | ¥123     |        | ¥121               |        |
| 中国元/円  | ¥16.0      |        | ¥16.6      |        | ¥16.6      |        | ¥15.6      |        | ¥15.4      |        | ¥15.5    |        | ¥15.2              |        |

8

8 ページをご覧ください。

空調事業の地域別売上高は、日本・ヨーロッパ・中国・米州は落ち込みを抑えることができましたが、アジアではインドを中心とした活動制限の影響を大きく受けました。

為替影響を除く実質の売上高前年比は、ヨーロッパは 98%、中国は 98%、米州は 98%、アジアは 85%となっています。

年間計画は、第 3 四半期実績と足元の需要動向を踏まえ、前回発表から修正しております。

為替影響を除く実質の売上高前年比は、ヨーロッパは 98%、中国は 107%、米州は 99%、アジアは 87%を計画しております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



8

## ■ 地域別売上高の推移-化学事業

※パーセンテージは前年度比

| (億円)   | 2016年度1-3Q |       | 2017年度1-3Q |       | 2018年度1-3Q |       | 2019年度1-3Q |       | 2020年度1-3Q |       | 2020年度計画 |       | 2020年度計画<br>(前回公表) |       |
|--------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|--------------------|-------|
|        | 104%       | 299   | 114%       | 342   | 117%       | 400   | 94%        | 377   | 82%        | 310   | 84%      | 420   | 84%                | 420   |
| 日本     | 104%       | 299   | 114%       | 342   | 117%       | 400   | 94%        | 377   | 82%        | 310   | 84%      | 420   | 84%                | 420   |
| 米州     | 89%        | 275   | 110%       | 302   | 113%       | 341   | 92%        | 314   | 78%        | 244   | 84%      | 370   | 84%                | 370   |
| 中国     | 90%        | 238   | 121%       | 288   | 103%       | 295   | 92%        | 271   | 110%       | 299   | 113%     | 380   | 110%               | 370   |
| アジア    | 90%        | 121   | 131%       | 160   | 120%       | 192   | 91%        | 175   | 90%        | 158   | 88%      | 225   | 88%                | 225   |
| ヨーロッパ  | 90%        | 159   | 128%       | 204   | 124%       | 252   | 71%        | 178   | 84%        | 149   | 86%      | 215   | 84%                | 210   |
| その他    | 89%        | 7     | 137%       | 10    | 135%       | 13    | 82%        | 11    | 58%        | 6     | 39%      | 5     | 39%                | 5     |
| 計      | 93%        | 1,100 | 119%       | 1,305 | 114%       | 1,494 | 89%        | 1,326 | 88%        | 1,166 | 90%      | 1,615 | 89%                | 1,600 |
| 海外売上高比 | 73%        |       | 74%        |       | 73%        |       | 72%        |       | 73%        |       | 74%      |       | 74%                |       |
| USD/円  | ¥107       |       | ¥112       |       | ¥111       |       | ¥109       |       | ¥106       |       | ¥106     |       | ¥107               |       |
| ユーロ/円  | ¥118       |       | ¥129       |       | ¥129       |       | ¥121       |       | ¥122       |       | ¥123     |       | ¥121               |       |
| 中国元/円  | ¥16.0      |       | ¥16.6      |       | ¥16.6      |       | ¥15.6      |       | ¥15.4      |       | ¥15.5    |       | ¥15.2              |       |

9

9 ページをご覧ください。

化学事業の地域別売上高は、新型コロナの感染拡大の影響により需要が低迷し、多くの地域で前年を下回りました。

経済活動が早期に再開した中国では、インフラ投資向けや自動車需要の回復を捉え、前年を大きく上回りました。

為替影響を除く実質の売上高前年比は、米州は 80%、中国は 113%、ヨーロッパは 83%となっております。

年間計画は、第 3 四半期実績と足元の需要動向を踏まえ、前回発表から修正しております。

為替影響を除く実質の売上高前年比は、米州は 86%、中国は 115%、ヨーロッパは 84%で計画しています。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



## ■ 部門別業績の概況-空調事業

### 日本

住宅用の業界需要は、堅調な巣ごもり需要に加え、夏季の猛暑効果もあり、前年度を上回った。当社は、独自の換気機能やストリーマ技術の訴求を強化。在室時間の増加による省エネ性への関心、空気質ニーズの高まりを捉え、『うるさらX』など高付加価値商品の販売を伸ばし、シェアを拡大。空気清浄機は、好調な需要を捉え、販売を大きく伸ばした。

業務用の業界需要は、経済活動の停滞に加え、学校空調の特需の反動もあり、前年度を下回った。当社は、需要の変化に対応した提案営業を継続。全熱交換器など換気商材の訴求を強化したことに加え、政府の補助金も追い風となり販売が伸長し、シェアを拡大。アプライドは、R32機への置換を進め、収益性が改善。

〈製品別販売状況(台数ベース)〉

| (前年度比) |    | 1-3Q<br>実績 |
|--------|----|------------|
| 住宅用    | 業界 | 104%       |
|        | 当社 | 110%       |
| 業務用    | 業界 | 82%        |
|        | 当社 | 87%        |
| アプライド  | 業界 | 91%        |
|        | 当社 | 89%        |
| 空気清浄機  | 業界 | 174%       |
|        | 当社 | 195%       |

※アプライドは売上高ベース

10

10 ページをご覧ください。ここから、空調事業の地域別の状況について説明いたします。

まず、日本の空調事業です。

住宅用は、堅調な巣ごもり需要に加え、夏の天候の追い風もあり、業界需要は前年を上回りました。当社は、「うるさら X」の換気機能を訴求した販売活動を強化し、在室時間の増加による省エネ性への関心、空気質ニーズの高まりを捉え、シェアを拡大しました。また、空気清浄機は供給力を強化し、好調な需要を捉え、販売を大きく伸ばしました。

業務用は、経済活動の停滞に加え、学校空調の特需の反動もあり、業界需要は前年を下回りました。当社は、需要の変化に対応した提案営業を強化したことで、全熱交換器など換気商材の販売を伸ばし、シェアを拡大いたしました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## ■ 部門別業績の概況-空調事業

### 米州

政府の経済対策や旺盛な個人消費が景気を下支えし、住宅市場の需要は堅調。当社は、オンラインツールを活用した販売活動に努めたが、4月にグッドマン工場の操業を一時停止した影響により、売上高は前年度を下回った。

- ▶ 住宅用ユニタリーは、新型コロナウイルス感染拡大の継続による製造人員不足の影響で供給が逼迫。第3四半期は、生産の安定化に努め供給を正常化、販売を拡大したが、上期の販売減の影響が大きく、累計では販売が減少。
- ▶ ダクトレスは、RA/SKYで、居住空間の環境改善ニーズの高まりや夏季の好天による需要増を捉え、販売を拡大。VRVは、販売店へのオンライン研修や販売活動の強化に取り組んだが、飲食店などの需要減少の影響により、販売が減少。
- ▶ アプライドは、販売網の強化に注力。エアハンドリングユニットやサービスパーツを中心に、新型コロナウイルスの影響が顕在化する以前の受注を出荷に繋げ、販売が伸長。

《製品別販売状況(台数ベース)》

| (前年度比)   |        | 1-3Q<br>実績 |
|----------|--------|------------|
| 住宅用ユニタリー |        | 96%        |
| ダクトレス    | RA/SKY | 122%       |
|          | VRV    | 98%        |
| アプライド    |        | 102%       |

※SKY・・・中小型パッケージエアコン

※VRV・・・業務用マルチエアコン

※アプライドは売上高(現地通貨)ベース

11

11 ページをご覧ください。米州空調事業です。

政府の経済対策や旺盛な個人消費が景気を下支えし、住宅市場の需要が堅調に推移する中、当社はオンラインツールを活用した販売活動に努めましたが、感染症拡大防止のため、4月にグッドマン工場を一時閉鎖した影響を受け、売上高は前年を下回りました。

住宅用ユニタリーは、第3四半期はグッドマン工場の生産の安定化に努め供給を正常化し、販売を拡大しました。

ダクトレスは、RA/SKYで居住空間の改善ニーズや好天による需要増を捉え、販売を拡大しました。グッドマン社全体の売上高は、現地通貨ベースで前年比96%となりました。

アプライドは、エアハンドリングユニットやサービスパーツを中心に、新型コロナの影響が顕在化する以前の受注を出荷につなげ、販売が伸長しました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## ■ 部門別業績の概況-空調事業

### 中国

6月からの本格的な市場再開後、政府の経済対策や金融緩和により個人消費は回復傾向。当社は、4月・5月の販売活動制限の影響が大きく、累計の売上高は前年度を下回ったが、市場の回復を捉えた販売活動の強化により、第2四半期・第3四半期は前年度を上回る売上高を確保。自動化による生産性向上などコストダウンの推進や固定費削減により、高収益を維持した。

- ▶ 住宅用市場では、住宅用マルチエアコンを拡販。独自専売店『プロショップ』での販売にオンラインを組み合わせた新たなビジネスモデルを構築。オンラインイベントによる新規顧客の探索や、ライブ放送を活用したオンライン販売を推進。
- ▶ 業務用市場では、需要が回復傾向にある大型物件向けで、大手ディベロッパーとの協業を推進するとともに、関心の高い空気環境を可視化するなど、商品力を強化。回復が遅れている店舗向けでは、換気・洗浄・除菌を訴求した販売活動に取り組み、需要の掘り起こしに注力。
- ▶ アプライド市場では、インフラ関連、データセンター向けの販売を強化するとともに、保守・メンテナンスなど成長分野に資源をシフト。

〈市場別販売状況(現地通貨売上高ベース)〉

| (前年度比) | 1-3Q<br>実績 |
|--------|------------|
| 住宅用※   | 101%       |
| 業務用    | 89%        |
| アプライド  | 99%        |

※住宅用マルチエアコン含む

12

12 ページをご覧ください。

中国空調事業は、販売活動の強化により6月からの市場の回復を捉え、第3四半期は第2四半期に続き、前年を上回る売上高を確保しました。

住宅用マルチは、プロショップとオンラインを組み合わせた新たなビジネスモデルを構築し、6月以降の販売拡大に貢献しました。

業務用市場では、需要が回復傾向にある大型物件向けで、大手ディベロッパーとの協業を推進するとともに、商品力を強化しました。また、店舗物件向けでは、換気・洗浄・除菌を訴求した販売活動に取り組みました。

アプライド市場では、インフラ関連・データセンター向けなど、成長分野に資源をシフトしています。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## ■ 部門別業績の概況-空調事業

### 欧州・中近東・アフリカ

欧州は、10月中旬より各国でロックダウンが実施され経済活動が停滞したが、住宅用で巣ごもり需要を捉え、売上高は前年度並みとなった。中近東では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う原油価格の下落や通貨安の影響を受けた。

- ▶ 住宅用は、最寄化生産による安定供給でフランス・スペインなどの需要回復を捉えた。在室時間の増加に伴い、ドイツ・オランダ・ベルギーでも普及が進み、販売が伸長。
- ▶ 業務用は、全熱交換器など換気商材を組み合わせたシステム販売を強化したが、ホテル・店舗・オフィスの需要減少の影響を受けた。
- ▶ 暖房事業は、ヒートポンプ式温水暖房機器で、幅広い品揃えを活かしインセンティブなどにより高まる需要を捉え、シェアを拡大。
- ▶ アプライドは、環境性能の高いR32チラーの販売が堅調に推移。

〈製品別販売状況(台数ベース)〉

| (前年度比) |     | 1-3Q実績 |
|--------|-----|--------|
| 住宅用    |     | 104%   |
| 業務用    | SKY | 92%    |
|        | VRV | 89%    |
| 暖房     |     | 107%   |
| アプライド  |     | 93%    |

※SKY・・・中小型パッケージエアコン

※VRV・・・業務用マルチエアコン

※アプライドは売上高(現地通貨)ベース

13

13 ページをご覧ください。

欧州空調事業は、10月中旬より各国でロックダウンが実施され経済活動が停滞しましたが、住宅用で巣ごもり需要を捉え、売上高は前年並みを確保しました。一方、中近東では、新型コロナの感染拡大に伴う原油価格の下落や通貨安の影響により、売上高は前年を下回りました。

住宅用は、市場最寄化生産による安定供給で需要の回復を捉え、販売を伸ばしました。

業務用は、全熱交換器など換気商材の販売に努めましたが、ホテル・店舗・オフィスの需要減の影響を受けました。

暖房事業は、ヒートポンプ式温水床暖房機器の商品ラインアップを活かし、燃焼暖房からの置換を促進するインセンティブを追い風に、販売を伸ばしました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## ■ 部門別業績の概況-空調事業

### アジア・オセアニア

居住空間の環境改善ニーズを捉え、オンラインツールを活用した販売活動に注力。需要が堅調な国での販売に取り組んだが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要の減少や、インドをはじめとした各国での活動制限の影響が大きく、売上高は前年度を下回った。

- ▶ 住宅用は、家電量販店が閉鎖されるなか、独自の販売店ルートでの販売を推進。オーストラリア・マレーシアで前年度を上回った。インドでは、オンライン研修など販売店との関係強化に取り組み、第3四半期は前年度を大きく上回った。
- ▶ 業務用は、景気悪化による設備投資の鈍化、建設現場での労働者不足による着工遅れや工期延長の影響により、販売が減少。
- ▶ アプライドは、保守・メンテナンスなどサービス事業に注力。

■ 売上高上位国の対前年度比（現地通貨ベース）  
オーストラリア：108% ベトナム：74% インド：71%  
マレーシア：98% タイ：83% インドネシア：77%

〈製品別販売状況(台数ベース)〉

| (前年度比) |     | 1-3Q<br>実績 |
|--------|-----|------------|
| 住宅用    |     | 85%        |
| 業務用    | SKY | 84%        |
|        | VRV | 80%        |
| アプライド  |     | 89%        |

※SKY・・・中小型パッケージエアコン

※VRV・・・業務用マルチエアコン

※アプライドは売上高(現地通貨)ベース

14

14 ページをご覧ください。

アジア・オセアニア空調事業は、居住空間の改善ニーズの高まりを受け、オンラインツールを活用した販売活動に注力しましたが、インドをはじめとした各国での活動制限の影響が大きく、売上高は前年を下回りました。

住宅用は、各国で家電量販店が閉鎖される中、当社独自の販売店ルートで拡販し、オーストラリア・マレーシアの販売は前年を上回りました。インドでは、オンライン研修など販売店との関係強化の取り組みを実施し、第3四半期の販売は前年を大きく上回りました。

業務用では、景気悪化による設備投資の鈍化、建設現場での労働者不足による着工遅れや工期延長の影響により、販売は減少しました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## ■ 部門別業績の概況-化学事業

需要が回復基調にある半導体市場向けや、好調な表面防汚コーティング剤・撥水撥油剤の販売活動を強化したが、新型コロナウイルス感染拡大による需要減少の影響が大きく、売上高は前年度を下回った。

- ▶ フルオロカーボンガスは、空調需要の減少により、グローバルで販売が落ち込み、売上高は前年度を大きく下回った。
- ▶ 樹脂・ゴム
  - ーフッ素樹脂は、中国でインフラ投資向けに販売を拡大したが、上期の半導体・自動車市場での需要減少や、米国での建築・航空機関連の需要の落ち込みの影響により、全体では販売が減少。
  - ーフッ素ゴムは、自動車市場で中国向けに販売を拡大したが、その他地域で需要減少の影響を大きく受けた。
- ▶ 化成品は、表面防汚コーティング剤で、タブレット向けの販売に注力し、中国・日本で販売を拡大。撥水撥油剤は、医療関連用途や紙用途で販売が伸長。エッチングガスは、半導体市場の需要の回復基調を捉え、中国・日本で販売を拡大。

〈製品別販売状況(売上高ベース)〉

| (前年度比)  | 1-3Q<br>実績 |
|---------|------------|
| 全フッ素化学品 | 88%        |
| ガス      | 62%        |
| 樹脂・ゴム   | 86%        |
| 化成品ほか   | 100%       |

15

15 ページをご覧ください。

化学事業は、需要が回復基調にある半導体市場向けや、好調な表面防汚コーティング剤・撥水撥油剤の販売活動を強化しましたが、新型コロナの感染拡大による需要減の影響が大きく、売上高は前年を下回りました。

ガスは、空調需要の減少により、グローバルで販売が落ち込みました。

樹脂は、中国でインフラ関連の販売を拡大しましたが、上期の半導体・自動車関連の需要減少に加え、米国で建築・航空機関連の需要の落ち込みもあり、販売が減少しました。

ゴムは、自動車市場で中国向けに拡販しましたが、その他地域で需要減の影響を大きく受けました。

化成品は、中国・日本でタブレット向け表面防汚コーティング剤や、エッチングガスの販売を拡大したことに加え、医療関連用途・紙用途の撥水撥油剤の販売を伸ばしました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## ■ 部門別業績の概況-フィルタ事業

---

事業体質の抜本改革に向け、安定した供給体制の構築、トータルコストダウン、高付加価値商品の販売強化に取り組んだ。

- エアフィルタは、換気ニーズの高まりを捉え、高性能フィルタや陰圧機など感染症対策商材の販売を推進。米国・アジアで、病院・クリーンルーム・住宅向けに拡販。
- P&I※では、厳しい事業環境のなか、アフターサービス事業へのリソースのシフトなど、事業体質の改善に努めたが、ガスタービン市場の需要減少の影響を大きく受けた。

※P&I・・・ガスタービン、大規模プラント等の業務用集塵システム

16

16 ページをご覧ください。

フィルタ事業は、事業体質の改善を加速しており、安定した供給体制の構築、トータルコストダウン、営業体制の強化に取り組んでおります。

エアフィルタ事業において、換気ニーズの高まりを捉え、米国・アジアで高性能フィルタや陰圧機など感染症対策商材の販売を伸ばしました。

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## ■ 設備投資・減価償却費・研究開発費

| (億円)  | 2019年度 |       | 2020年度 |       |
|-------|--------|-------|--------|-------|
|       | 1-3Q実績 | 年間実績  | 1-3Q実績 | 年間計画  |
| 設備投資  | 889    | 1,320 | 969    | 1,300 |
| 減価償却費 | 710    | 978   | 756    | 1,000 |
| 研究開発費 | 502    | 680   | 506    | 700   |

17

17 ページをご覧ください。

設備投資の実績は 969 億円、減価償却費は 756 億円、研究開発費は 506 億円となりました。

年間計画は、いずれも変更しておりません。

私からの説明は以上です。ありがとうございました。

[了]

### 脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

---

## サポート

|         |              |         |                          |
|---------|--------------|---------|--------------------------|
| 日本      | 03-4405-3160 | 米国      | 1-800-674-8375           |
| フリーダイヤル | 0120-966-744 | メールアドレス | support@scriptsasias.com |